



086-245-4343
相談電話 24時間いつでも シミジミ

岡山からの電話



写真 岡山県瀬戸内市牛窓

港には

斎藤 恵子

旅をしているときは
わたしがわたしであることを
思い出すことがない

旅から帰ると

わたしは悔恨を隠し

垂直に立ち空をおおぐ

海の深さ空の広さに囲われ静かだ

港には

幾人もわたしがいる

傷みのあるものも並び

呆然としたものもいて

思い出をさらしている

取り返しのつかない思い出が

追いかけてくるとき

わたしは海に染まり

わたしを探す

風が通りぬけ

光が湛えられ

航跡がゆらめく

わたしは微笑む

それが全てでありたいというふうに



「見えないから見えたもの」

市民公開講座「こころの力」

8月24日(日) ピュアリティまきび

岡山県立岡山盲学校講師
(福) 岡山県視覚障害者協会理事：竹内昌彦氏

負けん気の強さで

私は、昭和20年2月中国の天津(テンシン)という町で生まれた。生まれてすぐ日本は戦争に負け、引揚げ船の中で赤ん坊の私は風邪をこじらせ肺炎になり、その時の40℃の熱で右の目を完全に壊した。幸い少し見えたので岡山市立石井小学校に入学した。昭和20年代は1クラスに60人、教室は広く先生の字は全然見えん。先生は「目が見えんか。よろしい」で終わるのですが、子供の世界は厳しい。

ワルが「おめえメクラじゃのお」と私の鉛筆を指で跳ね飛ばす。鬼ごっこも「お前みたいな者、入れてやらん」。給食で私のミルクの中に床のゴミを入れる。飲んだら「竹内がゴミを食うた。ゴミ人間」。喧嘩もした。泣いて家に帰った事もあった。学校行くのが嫌になったが、行かなかったら負けたことになる。この負けん気の強さが、1つの支えでした。

もう1つは親が心配すると思ったのです。幼稚園の時のこと、倉敷中央病院の先生が「この目は一生治りません」はっきり言われた。母親は私を膝の上に抱き上げた。涙が一杯出ていた。大好きな母親がこんなに悲しむのか。これ以上心配かけまいと思った。

いじめられたら騒げ

私は教室の消火器をワルの頭の上からかけてやった。泡だらけになった。そこへ先生「おい雑巾雑巾。拭けえ」。それがみんなに効いた。ワルらも「おい。やめとけ。また掃除。怒られる」

学校から帰ると、ワルが「おい来た。メクラ。石投げー」。目が見えんだけで石投げられた。そこで砂場の砂を洗面器に入れ、ワルの家の中の座敷に向かって思いっきり投げ込む。おばさんが「こりゃあんた、何をしよるんで」。「おばちゃんこの子がメクラ言うて石投げたから、代わりに砂投げた」。1年坊主が必死で訴えた。おばさん、自分の子のワルの首根っこ捕まえて怒った。「何を言うて何をしたんで。謝りなさい」。昔の母親は自分の子の非を認め、その子を叱り、しつける力を持っていました。

ニュースで、いじめられて死ぬ子のことを聞きますが、いじめられたら、いじめた子の家の玄関のガラスも裏の戸も窓ガラスも割ってやれ。腹が立つのを形に出せ。大騒ぎになればいじめっ子が困るんです。いじめら

れたことは恥ずかしいことじゃない。子どもの命に比べたら、ガラス代なんかタダみたいなもんじゃないですか。

2年生になるといじめはなくなった。担任の島村先生が偉かった。後に三門小学校の校長になられた方で、指導力のある先生でした。「竹内君は目がよう見えんからこの黒板の字がよく見えるにはどこに座ったらいいか、みんなで考えてみよう」「先生、一番前です」。みんな言い出した。そして隣の席の女の子が私の世話を焼くのを見て、島村先生が褒めたんです。ほかの友達も先生から褒められるからと私に親切にしてくれるようになりました。

盲学校へ

小学2年生の2月、網膜剥離で急に全部見えなくなった。大学病院に入院し手術もしたが治せなかった。母は「お母さんが送り迎えをしてあげるから、盲学校に行って頑張って勉強して一番になろう」。この底抜けの明るさが、私の支えになりました。

今の私を作ったのは少なくとも盲学校です。中学1年の担任は女の先生で、社会科の中原先生でした。1クラス6人、先生は1人ずつ手を取って丁寧に海岸線から川、レール、山、みな教えていかれる。授業が楽しくよく分かるから予習をして復習もしてノートもつけ成績が上がって、とうとう中学1年生の最後の通知簿は全教科5。

中原先生は私を褒めては下さったが「クラスに勉強の苦手な友達に、親切に丁寧に教えてあげられた時、あなたの5が初めて本物になる。私はいつまでも見ていますよ」。

勉強は何の為にするのか。自分だけのものではない。仲間を大切にしよう。勉強の面白さ学ぶ喜びを教えた上にもう1つ中原先生は大事な事を教えた。

将来に絶望したが

中学3年生の時、進路のことで悲しかった。盲学校には、あんま、はりのコースしかない。1つ年上に兄がいて難しい高校へ楽々と入学し、親も嬉しそうだった。兄が羨ましく悔しかった。私はあんまにしかねれん。将来に絶望するほど悲しいことでした。

思いつめ何度か踏切まで行き、電車を何本か見送った。でも、私の親はエリートの兄と同じ様に、否それ以

上に私を大切に育ててくれた。親を裏切る訳にはいかなかった。

高校2年生の夏休み、近所のおばさんが家に来て「ボク、盲学校であんま習ってる？練習台になってあげるから揉んでご覧」。仕方なく揉んだ。首、肩、腕、20分。おばさんは後で大きなスイカを2つ持って来た。「よう効いたで。あんたのおかげじゃ」。やっぱり嬉しいですよ。それがきっかけになり勉強にも身を入れるようになった。先生に「本気でやるなら大学に行って教員になれる道がある」と言われ、それで挑戦し教員になった。

父の「バンザイ」

あの当時、目の見えない人がいる家は親ですら家の奥に隠す。ところが、私の両親は目の見えない私の手を引いてお祭りでも博覧会でも動物園でも花火大会でも何処へでも連れて行ってくれた。牧場に行って馬に乗った。象にも乗った。

父は毎晩本を借りてきて、『鞍馬天狗』、『宝島』、『西遊記』、『岩窟王』、『三銃士』、みんな読んでくれた。日曜日になると父は私を連れ出し、夏は旭川で水泳の特訓、秋冬は岡山周辺の山登りで私を鍛えた。

昭和39年に東京でオリンピックの後の東京パラリンピックに私も出場し、盲人の卓球でなんと金メダルを獲った。その出発の日、岡山駅で大勢見送りの人が来た。父も母もいた。無口でおとなしい父が列車が動き出した時、いきなり大きな声を張り上げた。「たけうちまさひこー、バンザイ！」。3回も叫んだ。この目の見えん子をここまで大きくした、父親の子育ての勝利宣言以外何ものでもない。「お父さんありがとう」私は下を向き涙をこらえ、そう呟くのがやっとだった。

知ってほしい親の思い

障害者を暗い人生にするのは人間の仕業です。今でも目が見えない人には「このアパートは貸しません」。盲導犬と来たら「このレストランには入れません」。何軒もあります。生命保険でのごと。私が外交のおばさんに「入ろうか」「目が見えん人は死にやすいんです」「そんなデータがあるのか」。そこの支店長が厚生労働省まで行ったが無い。人を差別する会社は潰れると言ったら本当に潰れた。

まとめて、1つ目。親がどれほど子を思っているかを知ってほしい。今、盲学校の生徒は40代50代の大人が増えている。糖尿病、緑内障、目の不自由な大人で、みな辛がる。でも、たいていの親が「私で良かった」「うちの子は幸い目が見え元気。あの子の為と思うと自分は辛くても頑張るやれる」。そんな親の思いがどんなにありがたく運のいいことか。

人生で一番悲しかったこと

私は教師になり幸せな結婚もしました。でもそこに人生で一番悲しいことが待っていた。最初に生まれた男の

子が重い脳性小児麻痺だったことです。寝たきりで言葉1つ出ない。昭和40年代、どの幼稚園も保育園も「そんな子は預からん」と言われた中で、岡山市津島のあゆみ保育園の先生だけは、うちの子を抱きとめてくれた。

反対もあったが、支えてくれる方もおられ、当時の岡崎嘉平太市長の下、条例が変えられ保育園に入れた。でも子どもは7歳で死んだ。一步も自分の足で歩けず、一度もお父ちゃんともお母ちゃんとも言えず死んだ。人生って不公平です。

ある障害児の母親の作った短歌「母なれば百年生きて弱き子の添え木となりて共に朽ちたし」この子を残して死ぬるか。それが親の思いです。そういう家族に向かって今までの日本人がどんな言葉を浴びせたか。「その子も一緒に遊びにおいでよ」「一緒にご飯を食べよう」そういう優しい言葉をかけてあげられる人でいてほしい。

「ありがとう」の経験を

2つ目。子どもたちに、「ありがとう」と人に言われた経験を沢山させてやろうではないですか。私が立ち直れたのも、あの肩の痛いおばさんが心から「ボク、ありがとう」と言ってくれたからです。あの神戸の地震の時、暴走族のリーダーがおばあちゃんの肩をもみ、おむすびを持って行った時、みんな「ありがとう、助かった」。暴走族のリーダーが涙を流した。人に役立った。人に喜ばれた、この感激は生きていくのに大事な要素です。

3つ目。勉強は何の為にするか。立派な人になってほしいからです。立派な人というのは周囲の人に喜びや幸せを上げられる人の事です。学校では「全ての子どもが輝くような生き方を」と言いますが、みんな輝く訳がない。脇役、裏方で「お前が支えたから、あの子はできた。ようやった」、この言葉であの子たちが初めて輝くんです。人生、詰まらんこともある。でもぼやいても始まらん。その場で力一杯やれ。全力を尽くせ。必ずその場所の面白さが見つかると認められてくる。

子どもを幸せにするには

最後に。私は障害のことをこう思うのです、400人いたら私は貧乏くじを引いた。運が悪い。でも私がそれを引き受けたから私は399人の目玉を守ったともいえる。障害者が皆さんの身代わりになったから、皆さんには元氣な体が廻ってきたということです。

皆さんは人の為に1%ずつでいいから何かして欲しい。障害者のことだけではなく、同僚が疲れていたなら「後はしておくから帰ってええよ」、隣の奥さんが病氣だったら「買物にいつてくるよ」。周囲の人に優しい目と優しい心が向けられる優しい人になって子どもを育てましょう。意地悪なヤツの周囲からは人が去って、さびしい人生になります。優しい人の周囲には人が集まってくるのでその子は幸せになれます。

(要旨 広報部)

精神の健康問題が増加

40代に多い自殺関連の相談



総受信件数

9,893件 (うち男性 5,855件、女性 4,038件)

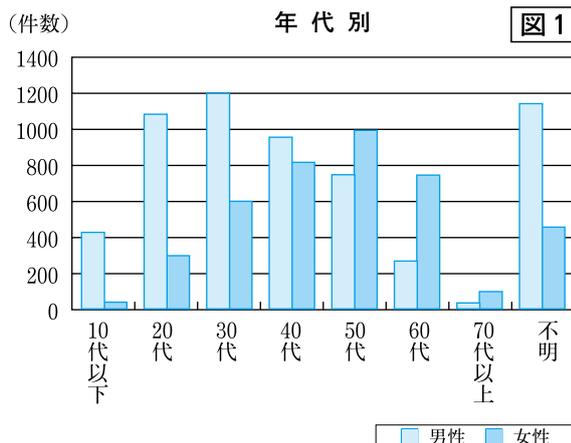
自殺関連件数

779件 (対受信率 7.87%)

(数値は全て統計部による)

1、男性の20代30代が多い

全体件数は、前年の1月から6月の上半期に比べほぼ同じ件数で、わずかながら男性が増加し女性が減少しました。(図1)男女比は男性約59%、女性約41%となりました。男女合わせて合計件数では、30代40代50代ともに1,700件台でした。男性件数は30代が最も多く次いで20代でこの2つの年代はどちらも1,000件を越えました。女性件数は50代、40代、60代の順に多くなっていました。



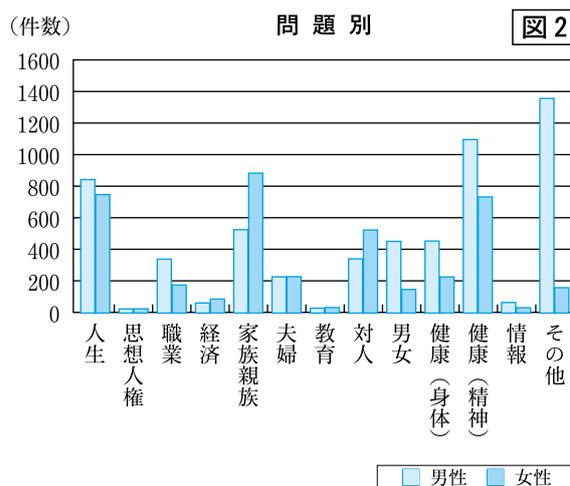
2、男性の人生と精神の健康問題の増加

問題別では、男女合計件数で、最も多いのが精神の健康問題で1,800件以上あり、次いで人生問題が1,500件以上、家族親族問題が1,400件以上ありました。(図2)

人生問題と精神の健康問題ではどちらも男性件数が増加傾向で、今回男性の精神の健康問題件数が1,000件を越え、最も多くなりました。前年同期男女差はなく、ほぼ同じだったことを考えると、男性の増加は気になるところです。また、男性の職業問題、対人問題、身体の問題もやや増加傾向でした。

家族問題では男性はやや減少し女性件数が増加していました。

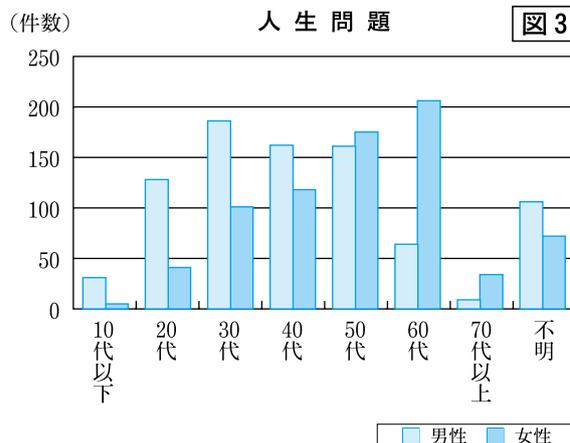
男女ともに身体の問題は増加傾向で、男女差はあるものの、身体の問題を抱える人が増えているのは心配です。



3、人生問題の多い60代女性

人生問題で最も多いのは60代女性で200件以上あり、次いで30代男性、50代女性の順に多い傾向でした。(図3) 60代女性、30代男性ともに増加傾向でした。男女合計件数では50代が最も多く、男女差もわずかでした。女性件数は20代から60代まで右肩上がりに増加し、70代になると減少していました。何度も掛けてこられる方もあり、女性の生き方の悩みは年代によりさまざまな問題があり尽きないものと思われます。

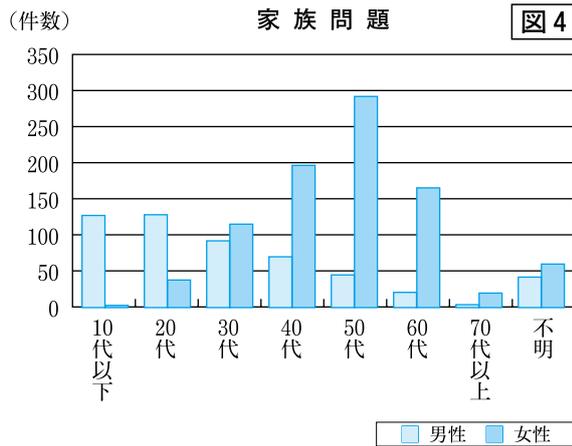
男性件数は20代から50代の働きざかりの年代が多い傾向でした。



4、50代女性の多い家族問題

家族親族問題では前年よりわずかながら減少していましたが、(図4) 50代女性が突出して多く、次いで40代女性、60代女性と多い件数でした。

男性の方は、20代から70代まで減少傾向が続くのに比べ、女性の40代から60代までの多さ、そして男女差は顕著です。女性の40代から60代は、子ども、夫、介護、親族間のことなどが考えられます。身内のことで、他人に知られたくない悩みも多いのではないのでしょうか。家族の中では理不尽なこともあり、だれにも言えない悩みを抱えている女性の多さに、家族が大切といわれながらも女性だけが負うことの多い現代を考えさせられました。

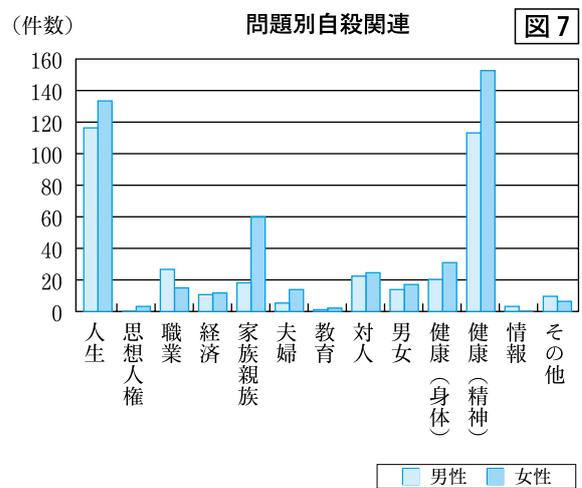
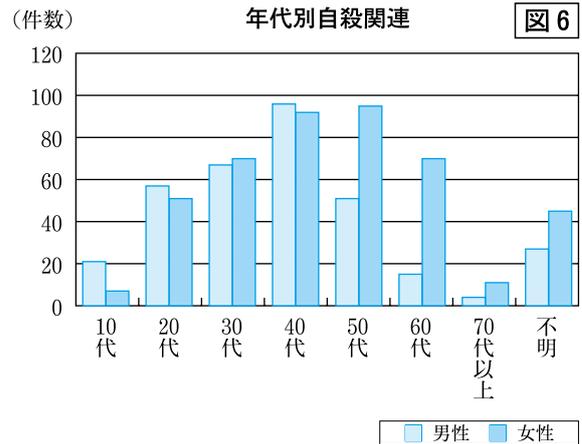
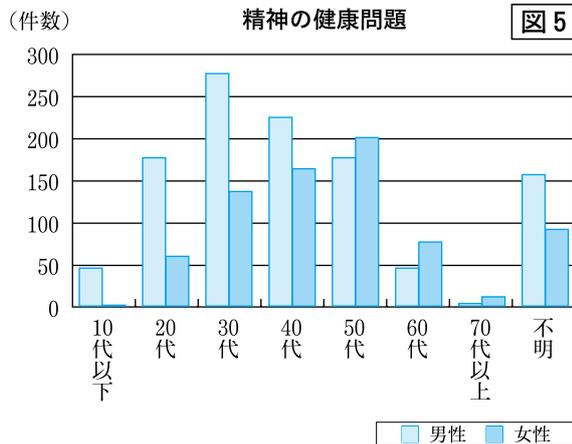


5、精神の健康問題で全年代の男性の増加

精神の健康問題では、前年同期は女性件数が増加し男女比は50%対50%でしたが、今期の男女比は60%対40%となりました。(図5) 男性件数が全年代で増加していました。男女合計件数では30代40代50代の順に多く、それぞれ約400件ありました。前年同期では40代が最も多く、次いで50代30代となっていました。今期は30代が男女ともに増加し、40代男性50代男性も増加していました。

全体で、30代男性が最も多く、次いで40代男性、50代女性が多い件数でした。男性は30代40代50代の順に件数は減少していましたが、女性は逆に30代40代50代と増加していました。

精神の健康問題は、全体件数は年により大差はないものの、年代や男女の件数は変化が見られます。男性の増加は何を表しているのか、考えていきたいと思います。



6、40代に多い自殺関連

自殺関連件数は前年同期より100件以上減少し、全体で約779件ありました。(図6) 女性件数が減少し、前年同期の男女比は35%対65%でしたが、今期は43%対57%となりました。40代は男女ともに自殺関連件数の多い年代でした。50代60代は女性の方が多く、20代30代40代の男女差は大差ありません。

問題別で見ると(図7) 人生問題と精神の健康問題が男女ともに多い件数で、どちらも女性件数が男性より多い件数でした。特に女性の精神の健康問題が多い傾向でしたが、男性も前年同期に比べ精神の健康問題がやや増加していました。図1の問題別と比べると、人生問題と精神の健康問題もどちらも男性の方が多いのですが、自殺関連になると男女差が逆になります。女性の方がより深刻に考えるのでしょうか。また女性の家族親族問題が自殺関連で多いのも心配です。悩みをどうぞ聴かせて下さい。ともに考えていきましょう。

(文責 編集委員)

電話がつながるのを待っている方がおられます
 あなたも相談員として仲間に加わっていただけませんか

第32期 相談員募集要項

募集人員	40名程度	
応募資格	23歳～65歳程度（ご相談ください）で、いのちの電話の趣旨に賛同し、活動に積極的に参加できる方。特に深夜帯、日曜日に活動できる方を歓迎します。	
受講費用	50,000円（1泊2日の宿泊研修を2回分含まます）	
受講期間	2015年4月4日（土）～2016年3月3日（木）予定 おおむね月3回 木曜日 18：30～20：30	
申込手続き	1. 決められた申込用紙 2. 「受講動機」と題する作文（400字詰原稿用紙2枚） 3. 「私の生き立ちと今の自分」と題する作文（400字詰原稿用紙5枚） 4. 申込料1,000円（切手可、100円以下の切手をお願いします）	
募集期間	2015年1月～3月7日（土）予定	
面接日	2015年3月14日（土）午後予定 詳細は別途お知らせします。 （申し込まれた方は面接を受けていただきます。場合によっては受講をお断りする場合もありますのでお含みおきください。）	
ホームページ	http://okayama-inochi.jp/	
お問合せ	岡山いのちの電話協会事務局 （申込先も同じ）	〒700-0972 岡山市北区上中野 1-3-5 TEL (086) 245 - 4344（月～金 10時～17時）

第32期養成講座の内容ならびに開催日 曜日と時間 木曜日 18：30～20：30

No	開催日	講義内容
1	4月4日(土) 13：30～	開講式のいのちの電話とそのボランティアについて
2	4月9日(木)	カウンセリングのこころと方法
3	4月16日(木)	人間関係づくり(グループワーク)
4	5月7日(木)	電話相談のこころ
5	5月16～17日(土・日)	人間関係体験学習(1)(宿泊研修)
6	5月21日(木)	フォローアップ研修
7	5月28日(木)	病める心の理解と援助(精神障害)
8	6月4日(木)	病める心の理解と援助(神経症水準)
9	6月11日(木)	人の心の発達
10	6月25日(木)	女性のこころのケア
11	7月9日(木)	自分を見つめるー内観療法ー
12	7月16日(木)	P T S D (心的外傷後ストレス障害) 適応障害
13	7月25～26日(土・日)	人間関係体験学習(2)(宿泊研修)
14	8月6日(木)	電話相談の方法(1)積極的傾聴の意義と技法
15	8月20日(木)	電話相談の方法(2)質問・助言・情報提供
16	8月27日(木)	ショートカウンセリング(1)
17	9月3日(木)	ショートカウンセリング(2)
18	9月10日(木)	ショートカウンセリング(3)
19	9月17日(木)	ショートカウンセリング(4)
20	9月24日(木)	ショートカウンセリング(5)まとめ
21	10月1日(木)	青少年の理解と対応
22	10月8日(木)	家族関係論ー家族療法からー
23	10月15日(木)	頻回通話者について
24	10月29日(木)	性の問題と電話相談
25	11月12日(木)	電話相談員の危機
26	11月19日(木)	相談員と語る(電話相談のスピリット)
27	12月3日(木)	自殺の心理と介入
28	12月10日(木)	電話の取り方原則と社会資源提供
29	12月17日(木)	実地訓練に入るに当たって(見学・先輩と語る)
30	2016年1月～3月	実地訓練
31	1月21日(木)	ケース研究(1)
32	2月18日(木)	ケース研究(2)
33	3月3日(木)	相談員と語る(グループ討議・閉講式)
34	3月24日(木)	認定式
35	6月16日(木)	認定後フォローアップ研修

会場

岡山いのちの電話研修室（宗忠神社の駐車場をお借りしています。要・駐車証）但し、5月に行う宿泊研修の人間関係体験学習（1）は岡山いこの村7月に行う宿泊研修の人間関係体験学習（2）はスパル藤ヶ鳴で行います。上記のほか、全体研修が年に数回行われます。これらはその都度ご案内いたします。

岡山いのちの電話市民公開講座「こころの力」

たくさんのご来場ありがとうございました。

- ① 8月24日「見えないから見えたもの」
岡山県立岡山盲学校講師（福）岡山県視覚障害者協会理事 竹内昌彦氏
- ② 9月28日「わたしもあなたも幸せ元気に生きる方法」
ホリスティック教育研究所所長 金香百合氏
- ③ 10月19日「信じる力」
岡山いのちの電話協会副会長 沢田の杖塾主宰 森口章氏



満場の「こころの力」講演会

第32回 いのちの電話相談員全国研修会ぐんま大会

2014年11月13日(木)～15日(土)
連なるやまなみ 響きあういのち

今年の大会は妙義山を望む磯部温泉で開かれました。最終日は「いのちの電話のこれから」とのテーマで連盟研修委員の福山清蔵先生、真壁五郎先生、林幹男先生、鈴木育三先生によるシンポジウムが持たれました。「心を振り返る、共に生きる、支えあう仲間を大切に」と発題された真壁委員紹介の相談員さんの短歌に心打たれ、また、各分科会での学び、生糸の糸繰り体験など群馬の自然や文化に触れる大会でした。

開局 30 周年記念 イベント盛大に開催

記念式典 TSUKEMEN コンサート 渡辺和子氏講演
2014年11月8日(土) 三木記念ホール

足かけ3年準備をしてきたイベントは、630席の会場満席という喜びに満たされて開催されました。ご来場いただいた皆様ありがとうございました。TSUKEMENの音楽に元気づけられ、また渡辺和子氏はご高齢を感じさせないユーモアも交えての講演でみな聴き入りました。

イベントに先駆けて持たれた式典では、記念DVD「木の葉のゆくえ」の上映も行い、永年に亘りご尽力いただいた専門職の皆様に対し感謝の時を持ちました。

事務局日誌

2014年

- 6月18日～19日 中国四国事務局会議（於：研修室）
- 6月19日 講師派遣「心に寄り添う話の聴き方」津江市（中野）
- 6月25日 上映会「かすかな光へ」（於：研修室）
- 6月28日 講師派遣「高齢者心配事相談」倉敷市社会福祉協議会（宇野）
- 7月1日～3日 全国事務局長会議（草苺）
- 7月3日 講師派遣「心的外傷後ストレス障害」曹洞宗（村上）
- 7月11日 フリーダイヤル研修①（講師 廣畑涙嘉氏）
- 7月13日 講師派遣「電話での相談スキルと磨き方」日本産業カウンセラー協会（宇野）
- 7月18日 おかやま被害者支援ネットワーク総会（草苺）
- 7月26日 講師派遣「高齢者心配事相談」倉敷市社会福祉協議会（宇野）
- 7月28日 おかやま子ども・若者サポートネット第1回実務者会議（草苺）
- 8月5日 講師派遣「人権教育」蒜山高校（森口）
- 8月19日 講師派遣「ゲートキーパー研修」里庄町（宇野）
- 8月21日 日本いのちの電話連盟理事会（堀井）
- 8月24日 市民公開講座こころの力「見えないから見えたもの」（講師 竹内昌彦氏）
- 8月25日 講師派遣「いのちの電話」異業種交流会ウイング岡山21（宇野）
- 8月26日 講師派遣「うつはいのちの危険信号」倉敷市保健所（横山）
- 8月26日 岡山市自殺対策連絡協議会（草苺）
- 9月5日 上映会「あかね色の空をみたよ」（於：研修室）
- 9月7日 フリーダイヤル研修②（講師 福山清蔵氏、岡本正子氏、中瀬真弓氏）
- 9月10日 自殺予防デー 駅前ティッシュ配布（草苺、福田、佐野）
- 9月11日 講師派遣「ゲートキーパー研修」赤磐市（宇野）

- 9月13日 日本自殺予防シンポジウム 北九州国際会議場（草苺）
- 9月20日 スーパーバイザー研修会
- 9月25日 講師派遣「ゲートキーパー研修」赤磐市（宇野）
- 9月28日 市民公開講座こころの力「私もあなたも幸せに生きる方法」（講師 金香百合氏）
- 10月1日 千葉いのちの電話25周年（草苺）
- 10月1日 共同募金運動オープニングセレモニー（宇野、福田）
- 10月7日～8日 保健文化賞贈呈式・拝謁（堀井、草苺）
- 10月19日 市民公開講座こころの力「信じる力」（講師 森口章氏）
- 10月21日 講師派遣「ゲートキーパー研修」赤磐市（宇野）
- 10月25日～26日 相談員心のケア研修（講師 藤坂圭子氏、藤井和郎氏）
- 10月28日 講師派遣「ゲートキーパー研修」赤磐市（宇野）
- 11月6日 日本いのちの電話連盟理事会（堀井）
- 11月8日 岡山いのちの電話開局30周年記念イベント「24時間電話がつなく心と心」（TSUKEMENコンサート 渡辺和子氏講演）
- 11月13日～15日 いのちの電話相談員全国研修会ぐんま大会（草苺）
- 11月17日 講師派遣「人づきあいの極意を学ぼう」芳泉高校（森口）
- 11月19日 講師派遣「うつについて」和気町（宇野）
- 11月26日 講師派遣「ゲートキーパー研修」矢掛町（宇野）
- 11月26日 おかやま子ども・若者サポートネット第2回実務者会議（草苺）
- 11月28日 自殺対策官民連携協働ブロック会議（草苺）

毎月11日はイオン黄色いレシートキャンペーン募金活動実施

毎月10日は自殺予防フリーダイヤル（AM8:00～翌AM8:00）

7月10日 8月10日 9月10日
10月10日 11月10日 12月10日

資金ボランティア大募集!!

あなたも、あなたのお知り合いも、職場の方も、
職場も資金ボランティアになって支えて下さい

<維持会員>

個人	A 年額	2,000円
	B	3,000円
	C	5,000円
	D	10,000円 以上
団体	一口	10,000円 何口でも

お振込先

郵便振替 01260-4-15857 岡山いのちの電話
銀行振込 中国銀行大元支店 普通預金 1223257
社会福祉法人岡山いのちの電話協会 理事 堀井茂男

第66回 保健文化賞受賞

第一生命保険株式会社主催の「保健文化賞」をいただきました。戦後に創設され、保健衛生に取り組む民間団体・個人に与えられる賞で、感謝をもって報告いたします。

10月7日ホテルオークラにて、厚生労働大臣賞として表彰状を、第一生命賞として感謝状と賞金を、朝日新聞厚生文化事業団賞、NHK厚生文化事業団賞として記念品を頂戴しました。翌8日皇居にて堀井会長が天皇皇后両陛下の拝謁を賜りました。

岡山いのちの電話の活動が顕彰されましたのは、30年間活動を支えて下さった方々あってのことです。1000人を超える相談員と送り出してくれたご家族、ご指導下さった80余人のスーパーバイザー、多くの資金ボランティアの皆様を始め周囲のご協力の賜物と感慨に耐えません。また、事務局、研修場所を無償提供して下さいました黒住教様にも心より感謝いたします。

岡山いのちの電話はこれからも真摯に活動を続けてまいります。ご支援をよろしく願います。



賞を受ける堀井会長

<賛助会員>

折々に自由な金額でご寄付下さる方。お誕生、お香典返しなど折々に頂けますと幸いです。

<寄付金控除について>

- ・法人は、「特定公益増進法人」への寄付金として、一定金額内で損金算入ができます。
- ・個人は、「特定寄付金」として、支出寄付金額から2000円を控除した金額と総所得金額の40%の少ない金額の範囲内で寄付金控除の対象になります。また寄付をした翌年1月1日に岡山市に在住の方は住民税の寄付金税額控除が受けられます。

毎月17日はイオン(株)

「幸せの黄色いレシートキャンペーン」

レシート投函をお願いします

岡山駅前に新開店したイオンモール岡山と山陽マルナカ(倉敷市内13店舗：中庄、連島、チボリ、真備、老松、勇崎、天城、茶屋町、中島、児島、新倉敷、マスカット、倉敷駅前)では岡山いのちの電話協会の投函BOXが設置されています。黄色いレシート金額の1%がイオン(株)から寄付されます。今年には冷蔵庫とコードレス掃除機の購入に使うことができました。感謝のご報告をいたしますと共に、これからも皆様のご協力をよろしく願います。



ボックスにレシートを入れて下さい

7フリーダイヤル自殺予防いのちの電話

毎月10日8時から翌朝8時まで全国センターが協力して取り組む「自殺予防いのちの電話」は年間約28000件受けています。岡山ではその内の706件を受けました。自殺を口にされる電話は3割に及んでいます。

☎ 0120-738-556

「岡山いのちの電話」は講師派遣をします

学校、企業、団体などに「岡山いのちの電話」のスーパーバイザーが「こころの専門家」として参ります。詳しくは事務局までお問合せ下さい。ホームページもご覧ください。

編集後記

30周年記念の中のコンサートは、TSUKEMEN という音楽大学出身の3人の30代男性のアンサンブルユニットの演奏で、パワー溢れ、またひたむきな日々の精進がうかがわれるものでした。感性と情熱の素晴らしさ。私達も30周年にあたり気持ちも新たに日々精進して参ります。これからもご支援のほどお願い致します。(S)

発行 社会福祉法人 岡山いのちの電話協会
発行者 堀井茂男
編集 岡山いのちの電話協会広報部
事務局 岡山市北区上中野1-3-5 TEL 086-245-4344
FAX 086-245-7743
ホームページ <http://www.okayama-inochi.jp>

期間限定 共同募金「ささえあいプロジェクト」協力お願い

2015年1月1日～2月27日に専用振込用紙でご寄附ください。岡山いのちの電話の活動資金として割増金が付いた給付金を受けることができます。2015年1月2月期間限定ですのでご注意の上、ご協力をお願いいたします。

 共同募金の配分金で作りました。